

一般社団法人

第三者社会基盤 技術評価支援機構・北海道

Hokkaido Regional Institute for Infra-Technology Evaluations and Supports by Third Party



設立趣意書認識

- (1) 我が国の社会資本の整備は戦後目覚ましいものがあり、これらは行政によるところが大きいと考えます。
- (2) ここにきて社会資本を提供する側と享受する側との関係の変質、多様性、高度化、地域性など、人々の要求が広範囲となり、合意形成プロセスの期待に対する現実との乖離などが出始めています。
- (3) これらの関係をスムーズな流れに展開するには、双方の関係を熟知している公平で中立的な第三者機関の技術評価・支援が必要であります。

活動方針

- (1) 「地方の時代」の流れの中で地域の人々の安全、健康、福祉などを最優先とする人的、技術的両面での評価・支援を行います。
- (2) 地震、洪水、土砂崩れなどの防災に対する総合的評価・支援は急務なニーズと考えます。
- (3) 先端技術教育、技術者倫理の教育およびそれに係る諸問題解決のための支援活動を行います。
- (4) 評価および支援は、学識経験者によって行われ、一つの方向に偏らない広い視野から活動を行います。
- (5) 本機構は、利潤追求を目的とせず、人々のための社会基盤技術であることを基本に、第三者からの評価および支援を目的としている組織として活動します。

平成 17 年 6 月 1 日

第三者社会基盤技術評価支援機構・北海道 設立発起人

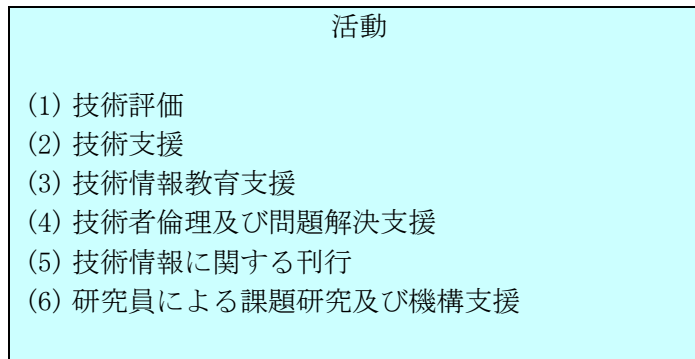
佐伯 浩 佐伯 昇 松岡 健一 鮎田 耕一 余湖 典昭 笠原 篤

平成 17 年 9 月 29 日 法人成立 HITEST 代表理事 佐伯 昇

ホームページ <http://hitest.sakura.ne.jp/>

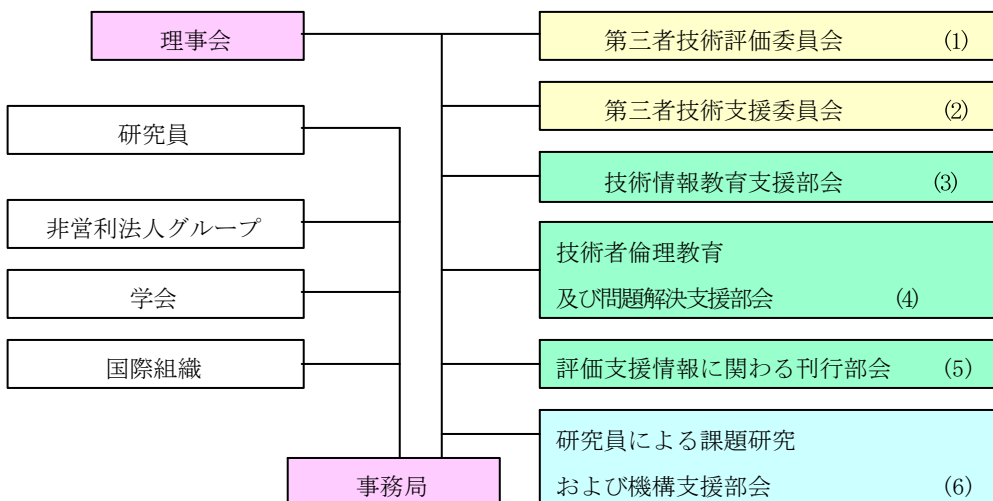
1. 活動の目的

本機構は、土木分野における技術およびそれに係わる諸問題について、第三者としての立場からの技術評価・支援、技術情報、技術者倫理教育および解決支援を、利潤を追求することなく行い、社会に貢献することを目的としています。



2. 活動内容

機構の活動は、下記の 6 つの活動により成り立っております。委託された課題ごとに委員会または部会を構成しますが、場合によっては委託に応じた委員会形態以外の支援活動を行っております。



技術評価・支援機構組織および活動

(1)技術評価委員会は、一番重要な活動ですが、評価を委託された案件ごとに委員会を構成します。委員会のメンバーの選任、委員会を出す結論などは、第三者性を損なわないように、細心の注意を払い決定し、公開の原則で活動を行っていきます。

(2)技術支援委員会も多くの場合、委託の課題に相応しい専門分野のメンバーから成る委員会を構成し委員会活動によって行います。(1)と同様に通常の場合、委員会は 10 人程度の専門学識経験者で構成されます。場合により、全国的にその分野のエキスパートを探索し、参加して貰います。委員会活動以外の技術支援活動として、行政官庁が主催する部内委員会への、専門委員の推薦なども行っております。

3. 学識経験者グループ（社員、理事、監事、顧問）

(a) 構造・耐震

上田 多門（北海道大学大学院工学研究科教授）
大島 俊之（北見工業大学 附属図書館長・副学長）
角田 與史雄（北海道大学名誉教授）
岸 徳光（室蘭工業大学工学部教授・学科長）
田辺 忠顕（有限責任中間法人社会基盤技術評価支援機
構・中部専務理事）
松岡 健一（室蘭工業大学理事）
三上 隆（北海道大学評議員・副研究科長）

(c) 土質・地盤

上浦 正樹（北海学園大学工学部教授）
神谷 光彦（北海道工業大学工学部教授）
鈴木 輝之（北見工業大学 地域共同研究センター長）
能登 繁幸（(財)北海道開発技術センター参与）

(e) 計画・交通・マネジメント

笠原 篤（北海道工業大学工学部教授）
佐藤 馨一（北海道大学大学院工学研究科 兼 公共政
策大学院教授）
平川 幸三（(財)北海道建設技術センター技術顧問）

(b) 河川・沿岸海洋

上原 泰正（(社)寒地港湾技術研究センター理事長）
佐伯 浩（北海道大学理事・副学長）
嵯峨 浩（北海学園大学工学部教授）
清水 康行（北海道大学大学院工学研究科教授）
長谷川 和義（北海道大学大学院工学研究科教授）
藤田 睦博（北海道大学名誉教授）

(d) 構造材料・寒地・補修

鮎田 耕一（北見工業大学理事・副学長） 太田 利
隆（日本データサービス技術顧問）
小野 定（中央大学大学院兼任講師、東海大学非常勤講
師、C&R コンサルタント社長）
大沼 博志（北海道大学大学院工学研究科教授・専攻長）
佐伯 昇（北海道大学名誉教授）
服部 健作（(財)北海道コンクリート技術センター理事
長）
堀口 敬（北海道大学大学院工学研究科助教授） 森吉
昭博（北海道大学大学院工学研究科教授） 吉野 伸一
（JR北海道 鉄道事業本部 工務部長）

(f) 環境 f) 環境

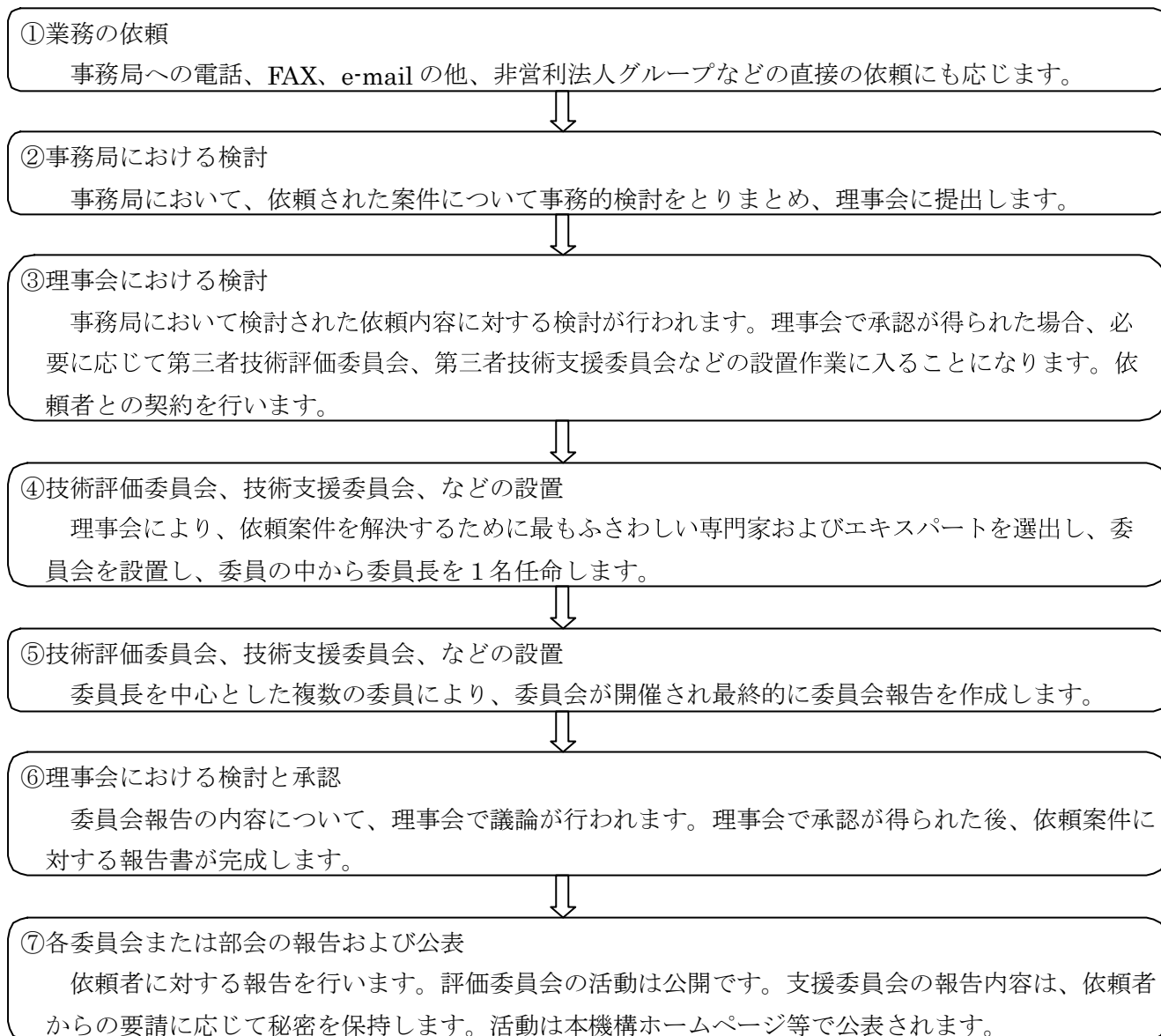
余湖 典昭（北海学園大学工学部長）

(g) 技術者倫理教育および支援

佐伯 昇（北海道大学名誉教授）
杉本 泰治（NPO 法人科学技術倫理フォーラム理事長）
能登 繁幸（(財)北海道開発技術センター参与）
（この他に支援のための学識経験者が加わる）
肩書は当時のもの

4. 技術評価・支援と手順

本機構では、技術評価および技術支援を次のような手順で進めています。



5. 各種委員会への委員の推薦

各種テーマに応じて学識経験者を当機構および外部の学識経験者の中から理事会で選定し推薦します。

6. お問い合わせ先

一般社団法人第三者社会基盤技術評価支援機構・北海道 事務局

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目

北海道大学大学院工学研究院環境機能マテリアル工学研究室

澁谷 知愛 TEL・FAX: 011-706-6180 t-shibuya@eng.hokudai.ac.jp

佐伯 昇 TEL・FAX: 0123-33-3879 fa50331245@aol.com

ホームページ <http://hitest.sakura.ne.jp/>